

年間指導計画表

教科・科目	理科・化学基礎	単位数	2単位
		学科・学年・学級	普通科・2年・普通コース

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
使用教科書・副教材等	教科書: 啓林館 化学基礎 問題集: 第一学習社 セミナー化学基礎 資料集: 数研出版 改訂版 フォトサイエンス 化学図録 実験書: 広島県高等学校化学実験書委員会編 広島県版 化学実験書

2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	提出物 授業態度 実験操作	10%
b. 思考・判断・表現	自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	考査 小テスト レポート 授業態度	20%
c. 技能	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	考査 実験操作 レポート 授業態度	10%
d. 知識・理解	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	考査 提出物 小テスト	60%

3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期 (第1期)	4月	20	物質の状態	単体、化合物及び混合物について理解するとともに、実験における基本操作を身に付けること。粒子の熱運動と温度及び物質の三態変化との関係について理解すること。	○	○		○
	5月		物質の構成粒子	原子の構造及び陽子、中性子、電子の性質を理解すること。元素の周期律及び原子の電子配置と周期表の族や周期との関係について理解すること。	○	○		○
	6月		第1回考査					

前期 (第2期)	7月	16	化学結合	イオンの生成を電子配置と関連付けて理解すること。また、イオン結合及びイオン結合でできた物質の性質を理解すること。金属結合及び金属の性質を理解すること。共有結合を電子配置と関連付けて理解すること。また、分子からなる物質の性質を理解すること。	○	○		○
	8月		物質量と化学反応式		○	○		○
	9月		第2回考査					

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
後期 (第3期)	10月	14	酸と塩基	酸と塩基の性質及び中和反応に関する物質の量的関係を理解すること。		○	○	○
	11月							
	12月		第3回考査					
後期 (第4期)	12月 1月 2月 3月	20	酸化還元反応	酸化と還元が電子の授受によることを理解すること。また、酸化還元反応と日常生活や社会とのかかわりについて理解すること。		○	○	○
【その他】								